

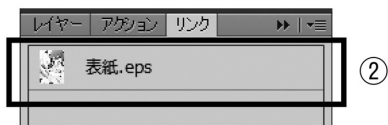
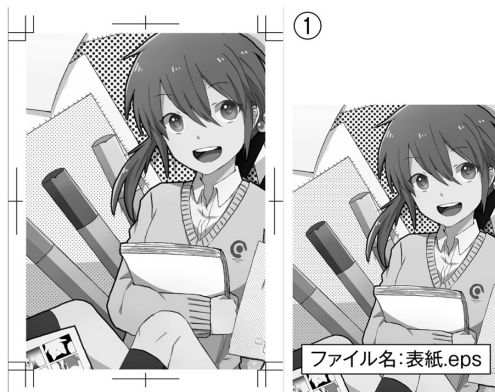
Illustratorの配置画像②

(Illustrator CS6の場合)

① はじめに

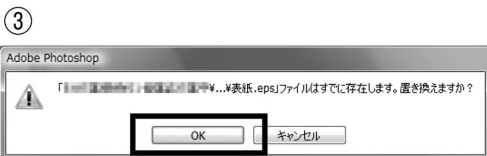
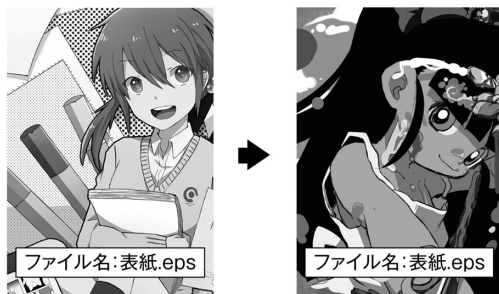
Illustratorデータ上の配置画像を別画像に差し替える作業はよく行いますが、忙しい時や焦っている時ほど肝心なことを見落としがちです。

①は『表紙.eps』というファイル名のphotoshop EPS形式画像をIllustrator上に配置し、トンボをつけたものです。Illustratorのリンクウインドウは②のように表示されます。



② 検証 その1

①のIllustratorデータは開いたまま、Photoshopで新しい画像を同じファイル名で同名上書き(置換え)してみます。その時にPhotoshopで表示されるアラート③で「OK」をクリックします。



3 検証 その2

Illustratorに切り替えるとアラート④と、リンクウィンドウに⚠マークが表示されて配置画像が変更されたことを知らせます。

ここで「はい」を選択することでリンク情報が更新され、⑤のようにIllustrator上の配置画像が差し替わった様子が画面上で確認できますが、これは『配置の更新が完了した』だけの状態であり、

Illustratorデータそのものを保存・更新しないと、更新されたリンク情報も保存されない

ということに注意が必要です。

⚠ 注意してください

Illustratorの環境設定で「リンクの更新」が「修正されるときに確認」に設定されていないと、④のアラートは表示されません。

4 2つの対策

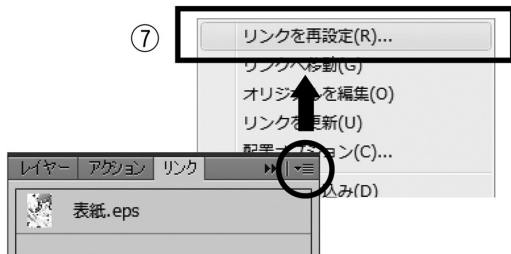
① 必ずIllustratorデータも更新・保存する

Illustratorのリンク情報を更新・保存しないと、以前の画像のままだったり、配置画像が消えてしまう可能性があります。

② 画像のファイル名を変更して、『リンクの再設定』を行う

新しい画像を元のリンク画像とは異なるファイル名⑥で用意して、Illustratorのリンクウィンドウで差し替えたい画像を選択後、サブメニューから⑦「リンクを再設定」をクリックし、新しい画像⑥を選択・再配置します。

この方法なら、Illustratorデータを閉じる際に必ずデータの保存を求めるアラートが表示されるので、確実に更新が行えます。



Illustratorデータの更新・保存を忘れずに!!